

令和5年度事業報告

1. 新型コロナウイルス感染症は、人びとのライフスタイル、社会の仕組み、そして価値観に大きな影響を与えた。少子・高齢・人口減少社会はますます進行し、経済環境の悪化や所得格差の拡大、家族関係や地域社会におけるつながりの希薄化など、さまざまな社会課題を抱える今日あって、コロナ禍はまさに人びとの生きにくさを助長する大きな困難であったと言える。しかし、感染症が一定の収束を見せたことにとともに、令和5年5月、5類指定感染症へと見直された。このことで、停滞していたさまざまな社会活動は再始動し、民生委員児童委員活動においても、コロナ禍で培った活動形態を踏まえつつ、時勢に応じた新たなスタイルで活動が進められている。

その中であって、本連盟が主催する研修事業については、これまでの経験を活かしオンライン等も活用した展開を図ってきた。結果、感染症の拡大を理由とした研修事業の中止はなく、すべての研修事業を計画通り履行できた。この成果をもって、本連盟の研修事業においてコロナ禍に一定の区切りをつけることができたと考えている。

一方、今年度はコロナ禍の副産物ともいえる新規事業を実施した。オンラインサロンである。コロナ禍において積み上げたオンラインのノウハウを活かし、主任児童委員を対象としたオンラインによるサロンを2日程にわたり実施した結果、参加者からは高評価を得ている。ネットワーク形成にあたりその広域性がハンデキャップになる北海道において、委員活動の充実を図る新たな手段として、オンラインサロンは大きな可能性を秘めている。事業の一般化に向けた取り組みを継続することとしたい。

2. 今年度は一斉改選の翌年に当たるため、市町村民生委員児童委員協議会等基本調査を実施した。単位民児協の調査回答率は94.3%を数え、今後の民生委員児童委員活動を考えていくにあたって貴重な資料を作成することができた。本調査に協力いただいた関係者に感謝申しあげたい。この調査の結果、本連盟主唱の“第3次北海道民生委員児童委員活動指針”の重点推進項目である「委員同士が支え合える民児協の活性化」に関連する取り組みが、コロナ禍にも関わらず増加傾向にあることが確認された。委員のなり手不足の課題や、ウィズコロナ時代の到来が民児協機能を活性化した要因であると分析している。

一方、道民児連災害対応ガイドラインにそって、令和5年11月、「災害に備える」ことをテーマとした研修会を実施した。オンラインも含め500名を超える参加があり、普及・啓発事業としては一定の成果があった。この研修会の内容はオンデマンドでも配信する予定としており、先に発行した「災害に備える民生委員児童委員ハンドブック」に合わせ、日常的な“災害に備える”学びの環境を整備する計画である。

また、民児協のあり方検討委員会を常設設置して1年が経過した。この間、市町村民児協活性化事業モデル指定民児協の選考や、本連盟事業に関する提案を中心とした答申をいただいている。答申書で示された内容は、多角的な見地で現状を客観的に指摘しており、今後本連盟が事業に対する視座を高めるにあたって必要な事項を示唆している。お忙し

い中4回にわたる委員会にて、積極的な議論をいただいた委員の皆様へ感謝を申し上げます。

令和5年9月、全国民生委員児童委員連合会において、令和7年度の全国民生委員児童委員大会を北海道で開催することが決定した。このことにもない、札幌市民生委員児童委員協議会との共同により9月22日に実行委員会を立ち上げ、以降各種打合せを重ねている。令和7年度の開催に向けて滞りなく準備を進めることとしたい。

3. 法人運営関係会議の開催にあたっては、今年度からオンラインは取り止め、対面による開催に移行した。いずれの会議も滞りなく履行することができた。今年度は理事の改選があったが、正副会長含めすべての理事が留任となった。

また、本連盟の財務状況について、令和2年度に策定した「道民児連中長期財務指針」にもとづき、周年事業に備えた活動強化基金積立資産への積立を行うことができた。しかしながら、物価高の影響を受け全体的な正味財産増減額は若干の赤字となったことから、財務の効率化を始め今後も適正な管理に努めていきたい。

そして、令和6年元旦に発生した能登半島地震は記憶に新しいところであるが、被災地域の皆様の安心・安全と、平穏な日々が一日も早く戻りますことを心よりお祈り申し上げます。本連盟は、全国民生委員児童委員連合会が運営する「被災地民児協支援募金」への寄附金を市町村民児協に呼びかけたところ、多額の浄財が寄せられた。このことについても深く感謝を申し上げます。

公1 民生委員児童委員の資質向上のための研修事業

ア 研修・研究協議事業

(ア) 全道民児協会長・副会長研究協議会開催事業《北海道補助事業》

民児協代表者として、社会福祉情勢の理解を深めるとともに、当面する諸課題と民児協運営等に関する意見交換等を行う目的で実施した。

(1)日 時 令和5年6月6日(火)13:00～7日(水)12:00

(2)会 場 札幌市・札幌パークホテル

(3)参加者 672名(対面545名、オンライン127名) ※前年比109名増

(4)内 容

①実践報告「市町村民児協活性化事業テーマ特化型指定の実践から見えた可能性」

コーディネーター 鳥居 一頼 氏(道民児連民児協のあり方検討委員会委員長)

・「ペア制度導入による住民支援体制の再構築」

猫山 房良 委員(旭川市東部東光地区民児協会会長)

・「災害に備える民児協組織づくり」

早川 隆子 委員(旭川市末広東地区民児協会会長)

・「アドバイザー活動を終えて～支援者の立場から～」

篠原 辰二 氏(一般社団法人ウェルビーデザイン理事長)

②分科会

・分科会1／講義「民児協運営に必要な基礎知識や事例を学ぶ」

講 師 長谷川 稔(道民児連常務理事)

・分科会2／講義・ワークショップ「民児協組織活動を活発にするマネジメントを考える」

講 師 篠原 辰二 氏(一般社団法人ウェルビーデザイン理事長)

・分科会3／協議・情報交換「これからの民生委員活動・民児協運営を語る」

進 行 関原 久(道民児連副会長)

コメンター 鳥居 一頼 氏(道民児連民児協のあり方検討委員会委員長)

佐川 徹(道民児連会長)

③全体会

進 行 長谷川 稔(道民児連常務理事)

コメンター 佐川 徹(道民児連会長)

登壇者 笹島 則男 委員(函館市民児連)、橋井 弘子 委員(北見市民児協)、

田中 幸憲 委員(北斗市民児協)、岸田 勤 委員(当別町民児協)、

大西 笑子 委員(猿払村民児協)、中澤 豊子 委員(別海町民児協)

④講 演「活動の環境整備と支え合う民児協づくり～次期一斉改選を見据えて～」

講 師 金井 敏 氏(高崎健康福祉大学健康福祉学部社会福祉学科教授)

(5)作成・配付資料等

①令和5年度全道民児協会長・副会長研究協議会ノート

(6)アンケートの実施

・回答者数535名(回答率79.6%)

・アンケート結果は、本連盟ホームページ「市町村民児協事務局専用ページ」にアップロード。

(イ) 全道児童委員活動研究集会開催事業《北海道補助事業》

子どもを取り巻く様々な問題に対し、児童委員、主任児童委員としての活動を協議し、子どもの支援者としての活動促進を図ることを目的に実施した。

(1)日 時 令和5年8月23日(水)13:00～24日(木)11:40

(2)会 場 札幌市・札幌パークホテル

(3)参加者 459名(対面317名、オンライン142名) ※前年比72名増

(4)内 容

①基調説明「こども家庭庁の創設によって何が変わる?!

講 師 大場 信一 氏(社会福祉法人北翔会理事長)

②分科会

・分科会1「主任児童委員に期待される役割と活動」

講 師 大場 信一 氏(社会福祉法人北翔会理事長)

・分科会2「障がいのある子どものいる家庭への支援」

講 師 長谷川 聡 氏(北海道医療大学非常勤講師)

・分科会3「日常的な見守りから始まる子どもへの支援」

講 師 阿部 康子 氏(社会福祉法人北翔会札幌乳児院院長)

③交流サロン

④全体会

進 行 長谷川 稔(道民児連常務理事)

コメンター 佐川 徹(道民児連会長)

登壇者 素野 香織 委員(旭川市民児連)、遠藤 ヒデ子 委員(北見市民児協)

市村 正一 委員(岩見沢市民児協)、吉川 一茶 委員(名寄市民児協)

原 あけみ 委員(富良野市民児協)、千葉 恭子 委員(斜里町民児協)

⑤講演「ヤングケアラー 見過ごされてきた子どもたち」

講 師 野尻 紀恵 氏(日本福祉大学社会福祉学部社会福祉学科教授)

(5)作成・配付資料等

①令和5年度全道児童委員活動研究集会ノート

(6)アンケートの実施

・回答者数343名(回答率74.7%)

・アンケート結果は、本連盟ホームページ「市町村民児協事務局専用ページ」にアップロード。

(ウ) 中堅民生委員児童委員教室開催事業《北海道補助事業》

各地方において実施可能なリーダー育成のための研修プログラムの模索、およびその体系化を図ることを目的に、研究事業の開催に協力いただける民児協を募集し、以下の2体系の研修事業を開催した。

(1)中堅民生委員児童委員教室 in おたる【リーダースキル養成型研修】

①日 時 令和5年10月19日(木)9:30～10月20日(金)15:00

②会 場 小樽市・小樽経済センタービル

③共 催 道民児連小樽市支部

④参加者 16名

⑤内容

- 1) 情報共有「民生委員児童委員を取り巻く現状と課題」
講師 馬川 友和 (道民児連事務局次長)
- 2) 演習「地域や仲間とつながるコミュニケーション～より良い関係づくりのために～」
講師 篠原 辰二氏 ((一社)ウェルビーデザイン理事長)
- 3) 演習「民児協活動を活発にするための他者理解と合意形成」
講師 篠原 辰二氏 ((一社)ウェルビーデザイン理事長)
- 4) プチシンポジウム「ここだから言えるわたしの民生委員児童委員活動」
講師 篠原 辰二氏 ((一社)ウェルビーデザイン理事長)
- 5) 事例学習「事例を通じて学びを共有する」
講師 馬川 友和 (道民児連事務局次長)
- 6) 演習「支え合う民児協とは～リーダーシップとメンバーシップ～」
講師 篠原 辰二氏 ((一社)ウェルビーデザイン理事長)
- 7) ふりかえり「今回の学びを生かす今日からのチャレンジ！」
講師 篠原 辰二氏 ((一社)ウェルビーデザイン理事長)

⑥作成・配付資料等

- ・中堅民生委員児童委員教室 in おたる研修ノート
- ・中堅民生委員児童委員教室 in おたる事前質問集
- ・事例を通して支えあう～仲間と学ぶ事例学習～

(2)中堅民生委員児童委員教室 in ひやま【ファシリテーター養成型研修】

①日時 令和5年10月27日(金) 10:00~14:30

②会場 厚沢部町・厚沢部町保健福祉センター

③共催 道民児連檜山地区支部

④参加者 14名

⑤内容

- 1) 講義・演習「ワークショップを知り体験する」
講師 鳥居 一頼氏 (道民児連民児協のあり方検討委員会委員長)
- 2) 演習「ワークショップを実践し応用する」
講師 鳥居 一頼氏 (道民児連民児協のあり方検討委員会委員長)
- 3) ふりかえり「今回の学びを生かす今日からのチャレンジ！」
講師 鳥居 一頼氏 (道民児連民児協のあり方検討委員会委員長)

⑤作成・配付資料等

- ・中堅民生委員児童委員教室 in ひやま研修ノート
- ・民生委員児童委員のためのワークショップのすすめ
- ・ふりかえりシート

(エ) 民生委員児童委員活動推進講座開催事業

変化する社会福祉に関する制度や施策等について理解を深めることで、住民の支援を進めるための内容や姿勢等を習得することを目的に実施した。

(1)テーマ「障がいのある人たちと築く地域共生社会を考える」

(2)内 容

体験報告・講義「障碍を抱えて働くとは ～こりか・プロダクションの取り組みから協働について考える～」

○登壇者 就労継続支援B型事業所 こりか・プロダクション メンバーとスタッフ

開催地	登壇者	
札幌	メンバー	マルコ 氏、ナベヤマ 氏、イトウ 氏
旭川	スタッフ	杉本 香 氏 (生活支援員)
苫小牧	メンバー	クラチ 氏、アソウ 氏、エチゴ 氏
函館	スタッフ	田中 良人 氏 (職業指導員)
釧路	メンバー	イタガキ 氏、イナダ 氏、ナベヤマ 氏
北見	スタッフ	服部 篤隆 氏 (管理者)

(3)日時・会場・参加者

開催地	日 時	会 場	参加者数
札幌	8月29日(火) 13:00～15:30	札幌市・北海道自治労会館	65名
オンライン			159名
旭川	8月30日(水) 13:00～15:30	旭川市・旭川市公会堂	356名
苫小牧	8月31日(木) 13:00～15:30	苫小牧市・苫小牧市民会館	164名
函館	9月1日(金) 13:00～15:30	函館市・函館市民会館	206名
釧路	9月4日(月) 13:00～15:30	釧路市・釧路センチュリーキャッスルホテル	221名
北見	9月5日(火) 13:00～15:30	北見市・北見芸術文化ホール	211名
合 計			1,382名

(4)作成・配付資料等

- ①第24回民生委員児童委員活動推進講座ノート（全会場共通）
- ②研修次第および参加者名簿（会場毎に作成）
- ③道民児連研修ビデオシリーズ vol.13「障碍を抱えて働くとは」

(5)アンケートの実施

- ・回答者数 1,106名（回答率80.0%）

(オ) 民生委員児童委員専門研修事業《北海道受託事業》

社会福祉情勢の変化を捉え、民生委員児童委員活動を進める上での留意点の確認や、多様なニーズへ対応するために必要な知識や技術の習得を図ることを目的に開催した。

事業実施にあたっては、これまでの感染症予防対策を一部踏襲した。感染症の流行や自然災害により中止した場合は、代替日程によりオンラインによるフォローアップ研修の実施を計画していたが、すべての振興局管内において予定通り事業を実施できた。

(1)研修プログラム（研修時間：12:40～15:50）

- ①講義1 「ケアラー・ヤングケアラーの実態と支援について」
- ②分散研修 内容（下記の研修メニューより幹事支部が2つ選択）
 - ・児童虐待における関係機関との連携による支援について
 - ・相談支援活動の進め方
 - ・活動記録の記入の実際

(2)作成・配付資料等

- ①令和5年度民生委員児童委員専門研修ノート（管内）

(3)研修実施日時・会場・参加者等

No.	管内	幹事支部	実施期日	実施会場	参加者
1	空知	岩見沢市	令和5年9月20日(水)	岩見沢市民会館・文化センター	286名
2	石狩	石狩市	令和5年9月14日(木)	シャトレゼガトーキングダムサッポロ	217名
3	後志	後志地区	令和5年9月28日(木)	余市町中央公民館	98名
4	胆振	苫小牧市	令和5年7月28日(金)	苫小牧市民会館	279名
5	日高	日高地区	令和5年9月8日(金)	日高合同庁舎	37名
6	渡島	函館市	令和5年7月20日(木)	函館市民会館	350名
7	檜山	檜山地区	令和5年9月22日(金)	乙部町民会館	52名
8	上川	上川地区	令和5年7月7日(金)	旭川市大雪クリスタルホール	149名
9	留萌	留萌市	令和5年11月16日(木)	留萌市中央公民館	62名
10	宗谷	宗谷地区	令和5年6月30日(金)	稚内総合文化センター	120名
11	樺太	紋別市	令和5年10月17日(火)	紋別市民会館	219名
12	十勝	帯広市	令和5年6月26日(月)	帯広市民文化ホール	226名
13	釧路	釧路地区	令和5年8月2日(水)	釧路センチュリーキャッスルホテル	177名
14	根室	根室地区	令和5年7月14日(金)	羅臼町民体育館	70名
合 計					2,342名

(4)研修講師等一覧

No.	管内	講 義	分散研修①	分散研修②
1	空知	加藤 鮎美 氏 (地域生活支援センターあち地域づくりコーディネーター)	川田 武利 氏 (道岩見沢児童相談所地域支援課児童福祉司)	長谷川 聡 氏 (北海道医療大学非常勤講師)
2	石狩	秋場 隆章 氏 (ご近所テラス札幌管理者)	笠原 香代 氏 (道中央児童相談所子ども支援課長)	田中 圭介 (道民児連事務局主査)
3	後志	鈴木 理沙 氏 (道社協ケアラー支援推進センター主査)	長谷川 聡 氏 (北海道医療大学非常勤講師)	田中 圭介 (道民児連事務局主査)
4	胆振	庭山 了 氏 (白老町社協常務理事・事務局長)	射水 英郎 氏 (道室蘭児童相談所地域支援課長)	長谷川 聡 氏 (北海道医療大学非常勤講師)
5	日高	石黒 建一 氏 (日高圏障がい者総合相談支援センター地域づくりコーディネーター)	長谷川 聡 氏 (北海道医療大学非常勤講師)	田中 圭介 (道民児連事務局主査)
6	渡島	谷口 真樹 氏 (七飯町民生部福祉課長)	木野 洋志 氏 (道函館児童相談所地域支援課児童福祉司)	長谷川 聡 氏 (北海道医療大学非常勤講師)
7	檜山	中村 健治 氏 (道社協ケアラー支援推進センター長)	長谷川 聡 氏 (北海道医療大学非常勤講師)	田中 圭介 (道民児連事務局主査)
8	上川	今井 敦 氏 (旭川市神楽・西神楽地域包括支援センター長)	上野 敦子 氏 (道旭川児童相談所子ども支援課主幹)	長谷川 聡 氏 (北海道医療大学非常勤講師)

9	留 萌	所 大介 氏 (道社会事業協会富良野病院地域医療福祉連携室主任)	長谷川 聡 氏 (北海道医療大学非常勤講師)	田中 圭介 (道民児連事務局主査)
10	宗 谷	今井 敦 氏 (旭川市神楽・西神楽地域包括支援センター長)	阿部 孝美 氏 (道旭川児童相談所稚内分室長)	長谷川 聡 氏 (北海道医療大学非常勤講師)
11	ホーツク	佐藤 直美 氏 (広域相談かむらしホーツク地域づくりコーディネーター)	田口 文彦 氏 (道北見児童相談所地域支援課長)	長谷川 聡 氏 (北海道医療大学非常勤講師)
12	十 勝	中村 健治 氏 (道社協ケアラー支援推進センター長)	長谷川 聡 氏 (北海道医療大学非常勤講師)	長谷川 稔 (道民児連事務局長)
13	釧 路	中村 健治 氏 (道社協ケアラー支援推進センター長)	長谷川 聡 氏 (北海道医療大学非常勤講師)	田中 圭介 (道民児連事務局主査)
14	根 室	浜尾 勇貴 氏 (根室圏域障がい者総合相談支援センター地域づくりコーディネーター)	板橋 潔 氏 (道釧路児童相談所所長)	長谷川 聡 氏 (北海道医療大学非常勤講師)

(5)アンケートの実施

- ・回答者数 1,841名 (回答率 78.6%)

(カ) 民生委員児童委員初任者研修事業《北海道受託事業》

当事業は、新たに委嘱された民生委員児童委員が活動を進める上で必要な基礎知識を習得することにより、地域住民への相談・支援活動の充実を図ることを目的に開催した。事業実施にあたっては、これまでの感染症予防対策を一部踏襲した。感染症の流行や自然災害により中止した場合は、本連盟が作成した研修動画等により自主学習を促す計画であったが、9ブロックすべてにおいて予定通り事業を実施できた。

(1)研修プログラム (研修時間：12:30～15:55)

- ①講義・説明「民生委員児童委員の歴史と基本的役割」、「活動記録の記入について」
- ②ワークショップ「こころ耕し こころ紡ぐ 〈わたし〉になる～民生委員児童委員の方々へ贈る詩～」

(2)作成・配付資料等

- ①令和5年度民生委員児童委員初任者研修ノート (共通資料)
- ②研修次第および参加者名簿 (ブロック毎に作成)
- ③民生委員児童委員活動記録Q&A
- ④ブックレット「林 市蔵」
- ⑤パンフレット「新たに民生委員児童委員、主任児童委員になられる皆さんへ」
- ⑥災害に備える民生委員児童委員ハンドブック【令和4年度版】

(3)研修実施日時・会場・参加者等

No.	ブロック	幹事支部	実施期日	実施会場	参加者
1	空 知	三 笠 市	令和6年2月1日(木)	三笠市民会館	16名
2	石狩・後志	北広島市	令和6年2月21日(水)	北広島市芸術文化ホール	85名
3	胆振・日高	伊 達 市	令和6年2月22日(木)	だて歴史の杜カチャーセンター	27名
4	渡島・檜山	渡島地区	令和6年2月27日(火)	北斗市総合文化センター	39名
5	上川・留萌	名 寄 市	令和6年1月24日(水)	名寄市役所	37名
6	宗 谷	稚 内 市	令和6年2月14日(水)	稚内総合文化センター	18名
7	オホーツク	網 走 市	令和6年2月8日(木)	オホーツク・文化交流センター	50名
8	十 勝	十勝地区	令和6年3月5日(火)	音更町総合福祉センター	28名
9	釧路・根室	釧 路 市	令和6年2月6日(火)	釧路センチュリーキャッスルホテル	20名
合 計					320名

(4)研修講師等一覧

No.	ブロック	講義・説明	ワークショップ
1	空知	田中 圭介 (道民児連事務局主査)	鳥居 一頼 氏 (道民児連民児協のあり方検討委員会委員長)
2	石狩・後志	田中 圭介 (道民児連事務局主査)	鳥居 一頼 氏 (道民児連民児協のあり方検討委員会委員長)
3	胆振・日高	田中 圭介 (道民児連事務局主査)	鳥居 一頼 氏 (道民児連民児協のあり方検討委員会委員長)
4	渡島・檜山	田中 圭介 (道民児連事務局主査)	鳥居 一頼 氏 (道民児連民児協のあり方検討委員会委員長)
5	上川・留萌	長谷川 稔 (道民児連事務局局長)	鳥居 一頼 氏 (道民児連民児協のあり方検討委員会委員長)
6	宗谷	田中 圭介 (道民児連事務局主査)	鳥居 一頼 氏 (道民児連民児協のあり方検討委員会委員長)
7	オホーツク	田中 圭介 (道民児連事務局主査)	鳥居 一頼 氏 (道民児連民児協のあり方検討委員会委員長)
8	十勝	田中 圭介 (道民児連事務局主査)	鳥居 一頼 氏 (道民児連民児協のあり方検討委員会委員長)
9	釧路・根室	田中 圭介 (道民児連事務局主査)	鳥居 一頼 氏 (道民児連民児協のあり方検討委員会委員長)

(5)アンケートの実施

- ・回答者数 242 名 (回答率 75.6%)

イ 民生委員児童委員 (民児協) 活動支援事業《北海道補助事業》

(ア) 民生委員児童委員 (民児協) 活動支援事業 (講師等派遣)

市町村民児協よりの要請にもとづき、研修・学習会において民生委員児童委員に係る講義や事務的な説明を行うため、役職員の派遣ならびに外部講師の紹介、視察研修の受け入れ等を行い委員のスキルアップを図ることを目的に実施した。

(1)講師等派遣【14件】

- ①北広島市民生委員児童委員連絡協議会研修会
令和5年4月9日(日) 北広島市・北広島市芸術文化ホール 長谷川局長
- ②函館市民生児童委員連合会第6ブロック部会研修会
令和5年5月31日(水) 函館市・恵山コミュニティセンター 馬川次長
- ③鷹栖町民生委員児童委員協議会定例会
令和5年6月1日(木) 鷹栖町・サンホールはびねす 長谷川局長
- ④江別市文京台地区民生委員児童委員協議会定例会
令和5年6月14日(水) 江別市・文京台地区センター 長谷川局長
- ⑤余市町民生委員協議会定例会
令和5年8月21日(月) 余市町・余市町中央公民館 長谷川局長
- ⑥江別市江別西地区民生委員児童委員協議会定例会
令和5年10月10日(火) 江別市・江別市勤労者研修センター 長谷川局長
- ⑦遠軽町民生委員児童委員協議会研修会
令和5年10月31日(火) 遠軽町・遠軽町芸術文化交流プラザ 馬川次長
- ⑧道民児連石狩地区支部民生委員児童委員研修会
令和5年11月14日(火) 新篠津村・しんしのつ温泉たっぷの湯 長谷川局長
- ⑨西部十勝民生委員児童委員研修会
令和5年11月16日(木) 鹿追町・鹿追町民ホール 馬川次長
- ⑩名寄市町内会ネットワーク研修会
令和5年11月30日(木) 名寄市・名寄市立大学 馬川次長

⑪別海町民生委員児童委員協議会研修会

令和5年12月1日(金) 弟子屈町・川湯観光ホテル 長谷川局長

⑫士幌町民生児童委員協議会定例会

令和5年12月19日(火) 士幌町・士幌町総合福祉センター 長谷川局長

⑬釧路市民生委員児童委員協議会正副会長研修会

令和5年12月21日(木) 釧路市・釧路センチュリーキャッスルホテル 長谷川局長

⑭十勝管内町村民生委員児童委員協議会会長・副会長研修会

令和6年1月17日(水) 音更町・十勝川温泉笹井ホテル 長谷川局長

(2)研修受入【7件122名受入れ】

①幕別町民生委員児童委員協議会

令和5年6月28日(水) 札幌市・かでの2.7 28名受入れ 馬川次長

②斜里町民生委員児童委員協議会

令和5年7月4日(火) 札幌市・かでの2.7 12名受入れ 馬川次長

③下川町民生委員児童委員協議会

令和5年10月10日(火) 札幌市・かでの2.7 12名受入れ 馬川次長

④池田町民生委員・児童委員協議会

令和5年10月17日(火) 札幌市・かでの2.7 19名受入れ 長谷川局長

⑤当麻町民生委員児童委員協議会

令和5年10月27日(金) 札幌市・かでの2.7 14名受入れ 長谷川局長

⑥士別市民生委員児童委員協議会

令和5年11月8日(水) 札幌市・かでの2.7 32名受入れ 篠原辰二講師

⑦赤井川村民生・児童委員協議会

令和5年12月5日(火) 札幌市・かでの2.7 5名受入れ 馬川次長

(3)視聴覚教材等の貸出

①市町村民児協研修資材の貸出(ビデオ・DVD等) 3件

②市町村民児協啓発資材の貸出(のぼり・掲揚旗等) 7件

(4)道民児連研修ビデオシリーズ(研修用DVD)の提供

DVDの提供 23市町村民児協 111本

(5)道民児連おしゃべりサロン(オンラインサロン)の実施

①日時および参加者

【第1日程】令和6年2月16日(金) 10:00~11:30 参加者12名(10市町村)

【第2日程】令和6年2月29日(木) 13:30~15:00 参加者9名(7市町村)

②配信会場 本連盟役員室

③参加対象 主任児童委員

④コーディネーター 長谷川 聡氏(道民児連特別講師)

公2 道民への普及啓発事業及び調査研究事業

ア 民生委員児童委員に関する調査研究事業

(ア) 調査研究事業《北海道補助事業》

(1) 住民支え合いマップ研究協議会の開催（地域支援調査事業）

道内の民生委員児童委員による住民支え合いマップの活動事例を通じて、これからの取り組みのあり方や可能性を模索することを目的に開催。

①日 時 令和5年7月5日(水) 13:00~16:30

②会 場 札幌市・札幌パークホテル

③参加者 263名（対面67名、オンライン196名）

④内 容

1) 基調説明「住民支え合いマップと道民児連活動指針」

説 明 馬川 友和（道民児連事務局次長）

2) 講義「ご近所福祉がこう変わると支え合いマップはこう変わる」

講 師 木原 孝久氏（住民流福祉総合研究所所長）

3) ワークショップ「住民支え合いマップと民生委員児童委員活動のこれからの考える」

ファシリテーター 馬川 友和（道民児連事務局次長）

⑤作成・配付資料等

1) 令和5年度住民支え合いマップ研究協議会

2) 道民児連研修ビデオシリーズ vol.12「令和5年度住民支え合いマップ研究協議会」

⑥アンケートの実施

・回答者数 214名（回答率 81.4%）

・アンケート結果は、本連盟ホームページ「市町村民児協事務局専用ページ」にアップロード

(イ) 市町村民生委員児童委員協議会等基本調査事業

市町村民児協の運営・事業等の充実を図る基礎資料とするため、市町村民児協の基本事項の調査を行った。

①調査対象

・道内法単位民生委員児童委員協議会 421か所（市 277か所 町村 144か所）

・市連合民生委員児童委員協議会 27か所

・北海道民生委員児童委員連盟地区支部 14か所

②調査方法

調査票を市町村民児協事務局に郵送。郵便による返送、またはWEBサイトによるアップロードにより調査票を回収。

③調査項目

所属区域の概況、所属委員の構成および弁償費、法定民児協組織、民児協運営、連絡手段および情報の取り扱い、研修および人材育成、活動や関係機関との連携、第3次活動指針への取り組み

④調査時点

令和5年4月1日（一部項目については前年度実績）

⑤調査期間

令和5年7月18日～8月31日

⑥回答数（回収率）

- ・道内法単位民生委員児童委員協議会 397件（94.3%）
- ・市連合民生委員児童委員協議会 27件（100%）
- ・北海道民生委員児童委員連盟地区支部 14件（100%）

⑦基本調査報告書の作成

- ・令和5年度市町村民生委員児童委員協議会等基本調査報告書 730部

（ウ）道民児連関連事業の取扱い実態および意向に関するアンケート調査事業

道民児連関連事業の取扱いの実態、今後の事業形態や取り組みの進め方の意向などを把握することを目的に、市町村民児協事務局担当者を対象とした調査を行った。

①調査対象

- ・市町村民生委員児童委員協議会事務局 178か所

②調査方法

各道民児連支部並びに町村民児協の事務局に対して調査票を送付。調査票の回収については、郵送いただくか、またはWEBサイトへアップロードいただく。

③調査項目

- ・民生委員・児童委員の日、活動強化週間に関する取り組みについて
- ・民生委員児童委員専門研修、民生委員児童委員初任者研修について
- ・道民児連が作成する視聴覚教材（DVD）の取扱いについて
- ・オンライン配信の継続について
- ・互助共済関連事業について

④調査時点

令和5年4月1日（一部項目は設問により時点を指示）

⑤調査期間

令和5年9月22日～10月23日

⑥回答数（回収率）

124件（69.7%）

⑦報告書の作成

- ・速報は「道民児連地区・市支部長、町村民児協会長、事務局会議」にて公表。
- ・報告書は本連盟ホームページ「市町村民児協事務局専用ページ」にアップロード

イ 一般道民への普及啓発事業

（ア）ホームページ開設事業

一般住民に対する民生委員児童委員活動の啓発、相談先の紹介、民生委員児童委員に関する質問への回答、民生委員児童委員活動に関する資料提供などを目的にホームページを開設し、40回更新した。

(1)ホームページの内容

- ・民生委員児童委員とは
- ・活動内容（委員の活動内容）
- ・道民児連のご紹介

- ・法人概要（組織の概要、事業計画・報告書、収支予算・決算書他）
- ・各種関係資料（31点アップロード）
- ・研修・活動動画（研修動画4本、活動動画1本アップロード）
- ・質問コーナー（住民等からの質問、相談への対応）
- ・リンク（関係機関・団体）
- ・市町村民児協事務局専用ページ（書類掲示システム）

(イ)「民生委員・児童委員の日（5月12日・濟世顧問制度の創設日）」ならびに「民生委員児童委員活動強化週間事業（5月12日から5月18日まで）」、民生委員児童委員活動資料の作成・配付事業《北海道補助事業》

民生委員児童委員制度の源となる濟世顧問制度が創設された5月12日を「民生委員児童委員の日」、以後1週間を「民生委員児童委員活動強化週間」とし、日常活動の点検や要支援者に対する世帯訪問や相談活動などを行うことで、活動の一層の充実を図るとともに、地域住民の委員活動への理解と協力を促進するために実施した。

(1)「民生委員・児童委員の日（5月12日・濟世顧問制度の創設日）」ならびに「民生委員児童委員活動強化週間事業（5月12日から5月18日まで）」の推進

- ・新しい福祉制度等についての研修会の開催
- ・訪問活動の展開
- ・福祉票や世帯票の点検・整理の促進
- ・ふれあい見守りデいの設置促進
- ・独自広報紙の発行などPR活動の展開（資材の提供・頒布）
- ・全国一斉活動（民生委員制度創設100周年活動強化方策）への取り組み

(2)市町村民児協が行う住民への広報活動や支援活動のための各種資材の作成、配布、頒布実施

- ・民生委員児童委員パンフレット（世帯訪問・街頭啓発用）の配付
民生委員児童委員活動への理解と協力を図るために、世帯訪問・街頭啓発用パンフレットの作成・配布を行った。
（配布数：100,480枚）
- ・身分証明書付ネームプレート及び民生委員児童委員活動啓発用版下（印刷用原稿）のホームページへのアップロード
- ・道民児連ロゴマークの普及
- ・全民児連作成広報媒体の周知協力

(3)特別企画「子どもに向けた活動PR大作戦」の実施

- ・全国民生委員児童委員連合会が子ども向けに作成したフリーペーパー「みんせい！」を特別企画の趣旨に賛同した民児協に配布し、“地域で見守る児童委員”の存在やその活動内容を、児童に対してPRした。
- ・配布実績 30市町村民児協に対して38,887部配布

(4)実施報告書の作成

- ・令和5年度市町村民児協取り組み報告書 ホームページにアップロード
- ・特別企画「子どもに向けた活動PR大作戦」実施報告書 ホームページにアップロード

(5)全国民生委員児童委員連合会との連携

- ・民生委員・児童委員の日 活動強化週間実施要領の配布協力
- ・令和5年度「民生委員・児童委員の日 活動強化週間」取り組み予定調査
 全民児連ホームページへの掲載、厚生労働省記者クラブへの情報提供を行った。
 (提出：72 民児協)

(6)民生委員・児童委員の活動普及啓発パネルの実施

- ・令和5年5月18日(木)～19日(金) 北海道庁1階特設展示場 来場者延 228名
- ・北海道保健福祉部福祉局地域福祉課との共催により実施

(7)民生委員児童委員活動に関する周知、資料の作成・配布

- ・令和5年度市町村民生委員児童委員協議会等基本調査報告書 730部(再掲)
- ・特別企画「子どもに向けた活動PR大作戦」実施報告書 ホームページにアップロード(再掲)
- ・民生委員・児童委員の日ならびに民生委員児童委員活動強化週間事業令和5年度市町村民児協取り組み報告書 ホームページにアップロード(再掲)
- ・災害に備える民生委員児童委員ハンドブック【令和4年度版】 320部(再掲)
- ・民生委員児童委員活動記録Q&A 320部(再掲)
- ・パンフレット「新たに民生委員児童委員、主任児童委員になれる皆さんへ」 320部(再掲)
- ・ブックレット「林 市蔵」 320部(再掲)
- ・道民児連研修ビデオシリーズ vol.12「令和5年度住民支え合いマップ研究協議会」(再掲)
- ・道民児連研修ビデオシリーズ vol.13「障害を抱えて働くとは」(再掲)
- ・道民児連研修ビデオシリーズ vol.14「災害に備える民生委員児童委員活動研修会」

(ウ) 関係機関・団体等との普及啓発事業

(1)各関係機関・団体等の理事、評議員、委員への就任協力

- ・理事
 全国民生委員児童委員連合会 北海道社会福祉協議会
- ・監事
 北海道新聞社会福祉振興基金
- ・評議員
 全国民生委員児童委員連合会 北海道社会福祉協議会 北海道共同募金会
- ・顧問
 北海道薬物乱用防止指導員連合協議会
- ・委員(構成団体、参画団体含む)
 日本更生保護協会
 北海道社会福祉審議会
 北海道社会福祉協議会生活福祉資金貸付審査等運営委員会
 北海道福祉サービス運営適正化委員会委員選考委員会
 第73回社会を明るくする運動北海道推進委員会
 北海道子どもの未来づくり審議会
 北海道共同募金会「歳末たすけあい運動」推進会議
 北海道災害ボランティアネットワーク会議
 北海道消費者被害防止ネットワーク

北海道福祉のまちづくり推進連絡協議会
地域での見守り活動連携会議
北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり推進会議
女性相談援助関係機関等連絡会議
北海道災害福祉支援ネットワーク会議
日本福祉教育・ボランティア学習学会
令和7年度第70回全国里親大会実行委員会

・後援・協賛等

北海道社会福祉フォーラム2023
令和5年度ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり全道運動
令和5年度北海道青少年育成大会
第71回全道身体障害者福祉大会紋別大会
令和5年度歳末たすけあい運動

(2)関係機関・団体に対する啓発と連携

・関係会議等への参画

北海道新聞社会福祉振興基金監事監査 令和5年4月19日(水)
第73回“社会を明るくする運動”北海道推進委員会 令和5年5月11日(木)
北海道新聞社会福祉振興基金第1回理事会 令和5年5月22日(月)
誰もが住みやすいあんしんのまちコーディネート事業令和5年度第1回外部アドバイザー会議 令和5年6月29日(木)
令和5年度北海道災害ボランティアネットワーク会議 令和5年7月14日(金)
令和5年度第1回災害福祉支援ネットワーク会議 令和5年7月25日(火)
士別市民生委員児童委員協議会「民生委員制度創設105周年・民生委員法制定75周年」記念式典 令和5年8月29日(火)
赤い羽根「空の第一便」(第62回)伝達式 令和5年10月1日(日)
道民活動センター防災訓練 令和5年10月11日(水)
ほっかいどう孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム第1回会議 令和5年10月26日(木)
令和5年度第1回歳末たすけあい運動推進会議 令和5年10月30日(月)
令和7年度第70回全国里親大会実行委員会第1回実行委員会 令和5年11月2日(木)
誰もが住みやすいあんしんのまちコーディネート事業令和5年度第2回外部アドバイザー会議 令和5年11月7日(火)
令和5年度北海道福祉のまちづくり推進連絡協議会 令和5年11月22日(水)
令和5年度青少年育成関係団体懇談会 令和6年2月2日(金)
令和5年度北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり推進会議 令和6年2月14日(水)
令和5年度第3回歳末たすけあい運動推進会議 令和6年2月27日(火)
北海道新聞社会福祉振興基金第8回理事会 令和6年3月5日(火)
令和5年度消費者被害防止ネットワーク定例会議 令和6年3月5日(火)
誰もが住みやすいあんしんのまちコーディネート事業令和5年度第3回外部アドバイザー会議 令和6年3月7日(木)

(3)全国民生委員児童委員連合会事業の協力及び東北県・指定都市民児協との連携

上部団体である全国民生委員児童委員連合会運営への参画及び大会、各種研修会への参加、圏域を同じにする東北県・指定都市民児協と連携を図ることで、委員活動の向上等に係る情報収集を行った。

・大会、研修等への参加

評議員セミナー

令和5年9月29日(金) 東京都 2名参加

令和5年度第92回全国民生委員児童委員大会

令和5年11月21日(火)~22日(水) 広島県広島市 144名参加

令和5年度北海道・東北ブロック道県・指定都市民児協会会長等会議

令和5年6月22日(木)~23日(金) 青森県青森市 6名参加

令和5年度全国民生委員指導者研修会

令和6年1月31日(水)~2月2日(金) 神奈川県 1名参加

令和5年度全国児童委員・主任児童委員活動研修会

令和5年12月7日(木)~8日(金) 千葉県千葉市 4名参加

・全国民生委員児童委員連合会理事会への参画(佐川会長)

第1回理事会 令和5年5月17日(水) 東京都

第2回理事会 令和5年9月12日(火) 東京都

第3回理事会 令和6年2月13日(火) 東京都

・全国民生委員児童委員連合会評議員会への参画(佐川会長、梅田副会長)

第1回評議員会 令和5年5月30日(火) 東京都

第2回評議員会 令和5年9月28日(木) 東京都

第3回評議員会 令和6年3月1日(金) 東京都

・全国民生委員児童委員連合会総務部会への参画(佐川会長)

第1回部会 令和5年4月28日(金) 東京都

第2回部会 令和5年8月7日(月) 東京都

第3回部会 令和6年1月23日(火) 東京都

・全国民生委員児童委員連合会児童委員活動推進部会への参画(梅田副会長)

第1回部会 令和5年6月14日(水) 東京都

第3回部会 令和5年1月12日(金) 東京都

・全国民生委員児童委員連合会広報・研修部会への参画(船橋副会長)

第1回部会 令和5年6月26日(月) 東京都

第2回部会 令和5年10月24日(火) 東京都

・全国互助共励事業企画連絡会議への参画(佐川会長)

第1回企画連絡会議 令和5年5月17日(水) 東京都

第2回企画連絡会議 令和6年2月13日(火) 東京都

・全国互助共励事業運営委員会への参画(佐川会長、梅田副会長)

第1回運営委員会 令和5年5月30日(火) 東京都

第2回運営委員会 令和6年3月1日(金) 東京都

・全国民生委員児童委員連合会の調査協力

市町村民生委員児童委員協議会活動実態調査(2022・2023) 令和5年4月

単位民生委員児童委員協議会活動実態調査2024 令和6年3月

- ・令和7年度全国民生委員児童委員大会実行委員会
 - 第1回打合せ会議 令和5年4月21日(金) 札幌市 佐川会長、長谷川常務
 - 第2回打合せ会議 令和5年7月7日(金) 札幌市 佐川会長、梅田副会長、長谷川常務
 - 関係機関・団体訪問 令和5年8月18日(金) 札幌市 佐川会長、長谷川常務
 - 式典予定会場視察 令和5年9月22日(金) 札幌市 佐川会長、長谷川常務
 - 第1回実行委員会 令和5年9月22日(金) 札幌市 佐川会長、梅田副会長、長谷川常務
 - 正副委員長打合せ会議 令和6年3月12日(火) 札幌市 佐川会長、長谷川常務、馬川次長
- ・札幌市民生委員児童委員協議会との連携
 - 正副会長情報交換会 令和5年9月22日(金) 札幌市
- ・都道府県・指定都市民生委員児童委員協議会事務局会議への参加
 - 令和5年6月29日(木)～30日(金) 東京都 鎌田主査、田中主査

(4)全民児連作成民生委員児童委員活動に関する資料の配布協力

- ・災害に備える民生委員・児童委員活動に関する指針（改訂第4版）
- ・災害に備える民生委員・児童委員活動ハンドブック（改訂第2版）
- ・民生委員・児童委員活動保険事務の手引き、リーフレット
- ・児童委員活動のてびき48集
- ・民生委員・児童委員PRグッズのご案内
- ・民生委員・児童委員の日 活動強化週間実施要領（再掲）

(5)北海道との連携

- ・北海道社会福祉審議会への参画（佐川会長）
 - 審議会 令和5年8月10日(木) 北海道庁
- ・北海道社会福祉審議会民生委員児童委員審査専門分科会（佐川会長）
 - 第1回 令和5年5月24日(水) 書面審査
 - 第2回 令和5年7月20日(金) 書面審査
 - 第3回 令和5年9月27日(水) 書面審査
 - 第4回 令和5年11月17日(金) 書面審査
 - 第5回 令和6年1月26日(金) 書面審査
 - 第6回 令和6年3月21日(木) 書面審査
- ・子ども未来づくり審議会への参画（梅田副会長）
 - 第2回 令和5年8月28日(月) 書面審議
 - 第3回 令和5年11月14日(火) 書面審議
 - 第4回 令和6年1月30日(火) 北海道庁
 - 第5回 令和6年2月8日(木) 書面審議
 - 第6回 令和6年3月13日(木) 書面審議

(6)北海道社会福祉協議会との連携

本連盟正副会長、理事が北海道社会福祉協議会の運営への参画及び大会等への参加協力を通して情報収集を図るとともに、北海道社会福祉協議会民生・児童委員部会の運営にあたり、本連盟理事が代表会員として参画し、北海道社会福祉協議会における民生委員児童委員関連事業との連携を図った。

- ・北海道社会福祉協議会理事会への参画（佐川会長）
 - 第3回理事会 令和5年9月15日(金) かでる2.7

第4回理事会 令和5年12月8日(金) かでのる 2.7

- ・北海道社会福祉協議会評議員会への参画 (梅田副会長、船橋副会長、関原副会長)
- ・生活福祉資金貸付審査等運営委員会 (梅田副会長)

第1回運営委員会 令和5年6月30日(金)発出 令和5年9月14日(木)承認(書面審議)

- ・民生・児童委員部会への参画

第1回民児部会 令和5年5月10日(水) ホテルポールスター札幌

第2回民児部会 令和6年2月20日(火) ホテルポールスター札幌

ウ 市町村民児協活性化事業《北海道補助事業》

(ア) 市町村民児協活性化事業

第3次活動指針への取り組みに必要な事業経費や活動基盤整備等への助成を行い、民児協活動の充実した活動展開の促進を図った。

(1)第3次活動指針の取り組み

- ①重点1 困難を抱えるすべての人を支援する活動
- ②重点2 地域のつながりをつくり高める活動
- ③重点3 委員同士が支え合える民児協の活性化
- ④重点4 福祉のまちづくりを意識した防犯・防災活動
- ⑤共通事項 住民支え合いマップの取り組み

(2)モデル指定民児協への助成

①令和3～5年度テーマ特化型指定地区 (1か所)

- ・旭川市忠和地区民生委員児童委員協議会 100,000円

②令和4～5年度一般事業指定地区 (2か所)

- ・北見市第3民生委員児童委員協議会 100,000円
- ・旭川市春光中央地区民生委員児童委員協議会 100,000円

③令和5～6年度一般事業指定地区 (3か所)

- ・函館市第5方面民生児童委員協議会 100,000円
- ・旭川市神居西地区民生委員児童委員協議会 100,000円
- ・滝川市江部乙地区民生委員児童委員協議会 100,000円

④令和5年度ICT整備指定地区 (2か所)

- ・中富良野町民生児童委員協議会 100,000円
- ・えりも町民生委員児童委員協議会 100,000円

令和5年度助成合計額 800,000円

(3)モデル指定地区の選考 (民児協のあり方検討委員会の開催)

- ・第1回 令和5年4月24日(月) ホテルポールスター札幌

(4)テーマ特化型指定民児協現地指導 (令和3～5年度)

①旭川市忠和地区民生委員児童委員協議会

- ・アドバイザー 篠原 辰二 氏 ((一社)ウェルビーデザイン理事長)
- ・第6回現地指導 令和5年5月13日(土) 松前会館

- ・第7回現地指導 令和5年7月8日(土) 松前会館
- ・第8回現地指導 令和5年9月9日(土) 松前会館
- ・第9回現地指導 令和5年11月11日(土) 松前会館
- ・第10回現地指導 令和6年3月9日(土) 松前会館

(5)モデル指定地区民児協のフォローアップ

①旭川市末広東地区民生委員児童委員協議会

- ・あつま〜る「第3回防災教室」 令和5年11月12日(日) 末広地域活動センター

(イ)北海道民生委員児童委員活動指針の取り組み

第3次活動指針にもとづいた民児協における中長期計画の策定を呼びかけるとともに、指針に沿った自主的な活動取り組みの継続を図った。

第3次活動指針への取り組みに必要な事業経費や活動基盤整備等への助成を行い、民児協活動の充実した活動展開の促進を図った。(再掲)

(ウ)北海道民生委員児童委員災害時住民救援活動支援事業

(1)災害に備える民生委員児童委員ハンドブック【令和4年度版】の普及・啓発

災害に備える民生委員児童委員ハンドブックを新任委員(中途委嘱者)に配付 320部

(2)災害に備える民生委員児童委員活動研修会の開催

①日 時 令和5年11月13日(月) 13:00~16:30

②会 場 札幌市・北海道自治労会館

③参加者 552名(対面140名、オンライン412名)

④内 容

1) 基調講演「災害に備える民生委員児童委員ハンドブックを読み解く！」

講 師 篠原 辰二氏((一社)ウェルビーデザイン理事長)

2) シンポジウム「災害に備える民児協組織づくりとその支援体制」

コーディネーター 篠原 辰二氏((一社)ウェルビーデザイン理事長)

シンポジスト 早川 隆子 委員(旭川市末広東地区民児協会会長)

井関 竹男 委員(旭川市忠和地区民児協副会長)

柴田 淳 氏(旭川市民児連事務局長)

⑤作成・配付資料等

1) 災害に備える民生委員児童委員活動研修会ノート

2) 道民児連研修ビデオシリーズ vol.14「災害に備える民生委員児童委員活動研修会」(再掲)

⑥アンケートの実施

・回答者数 373名(回答率 67.6%)

・アンケート結果は、本連盟ホームページ「市町村民児協事務局専用ページ」にアップロード

(3)「被災地民児協支援募金」の募集

令和6年能登半島沖地震に発生にともない、「令和6年能登半島地震災害支援金募集要綱」を策定し、全民児連が運営する「被災地民児協支援募金」への寄附金の呼びかけを行った。令和6年3月15日まで募集したところ、135市町村民児協より3,888,237円の浄財が寄せられ、令和6年3月27日付で全民児連に送金した。(送金後に1民児協から4,800円の募金があり、最終的な当年度募金実績総額は3,893,037円となる。)

(エ) 民生委員児童委員協議会のあり方に関する検討

委員のなり手不足、次代を担う人材の確保、支え合う民児協づくり、研修の質の担保など、現在直面している多岐にわたる今日的課題に対して、これからの民生委員児童委員協議会のあり方を検討し提案することを目的に委員会を設置し、多岐にわたる検討を行った。

(1)民児協のあり方検討委員会の設置・運営

①所管事項

- ・支え合う民児協づくりを目的とした民児協運営のあり方の研究および提案に関する事項
- ・民生委員児童委員の研修のあり方の研究および提案に関する事項
- ・民生委員児童委員のなり手不足の課題に関する研究および提案に関する事項
- ・第3次北海道民生委員児童委員活動指針の進捗状況の評価に関する事項
- ・道民児連市町村民児協活性化事業モデル指定民児協の選考に関する事項
- ・前各号に掲げるもののほか、目的を達成するために必要な事項

②検討委員（委嘱期間：令和5年4月1日から令和8年3月31日まで）

- 委員長 鳥居 一頼 氏（地域福祉アドバイザー）
副委員長 馬淵 一 氏（道民児連理事／道民児連オホーツク支部長）
委員 松田 尚美 氏（道民児連理事／道民児連富良野市支部長）
〃 篠原 辰二 氏（(一社)ウェルビーデザイン理事長）
〃 藤江 紀彦 氏（登別市社会福祉協議会常務理事・事務局長）
〃 柴田 淳 氏（旭川市民生委員児童委員連絡協議会事務局長）
〃 長谷川 稔（道民児連常務理事・事務局長）

③検討委員会等の開催

- ・第1回委員会 令和5年4月24日(月) ホテルポールスター札幌
- ・第2回委員会 令和5年7月26日(月) ホテルポールスター札幌
- ・第3回委員会 令和5年12月6日(水) ホテルポールスター札幌
- ・第4回委員会 令和6年3月27日(水) ホテルポールスター札幌

④答申書の受理

- ・令和5年4月25日付 市町村民児協活性化事業モデル指定民児協選考結果
- ・令和5年7月26日付 中間答申書
- ・令和6年3月28日付 令和5年度答申書

(2)各種研修事業の企画・運営協力等（一部再掲）

①民児協事務局職員研修会（令和5年4月12日(水)～13日(木)開催）

- ・第2分科会／講義「民生委員児童委員を支える民児協事務局とは」篠原委員
- ・協議「民児協が抱える諸課題を検討する」篠原委員

②全道民児協会長・副会長研究協議会（令和5年6月6日(火)～7日(水)開催）

- ・実践報告「市町村民児協活性化事業テーマ特化型指定の実践から見えた可能性」鳥居委員長、篠原委員
- ・分科会2／講義・ワークショップ「民児協組織活動を活発にするマネジメントを考える」篠原委員
- ・分科会3／協議・情報交換「これからの民生委員活動・民児協運営を語る」鳥居委員長

③中堅民生委員児童委員教室 in おたる（令和5年10月19日(木)～20日(金)開催）

- ・演習「地域や仲間とつながるコミュニケーション」篠原委員
- ・演習「民児協活動を活発にするための他者理解と合意形成」篠原委員

- ・プチシンポジウム「ここだから言えるわたしの民生委員児童委員活動」篠原委員
- ・演習「支え合う民児協とは～リーダーシップとメンバーシップ～」篠原委員
- ・ふりかえり「今回の学びを生かす今日からのチャレンジ！」篠原委員
- ④中堅民生委員児童委員教室 in ひやま（令和5年10月27日(金)開催）
 - ・講義・演習「ワークショップを知り体験する」鳥居委員長
 - ・演習「ワークショップを実践し応用する」鳥居委員長
 - ・ふりかえり「今回の学びを生かす今日からのチャレンジ！」鳥居委員長
- ⑤災害に備える民生委員児童委員活動研修会（令和5年11月13日(月)開催）
 - ・基調講演「災害に備える民生委員児童委員ハンドブックを読み解く！」篠原委員
 - ・シンポジウム「災害に備える民児協組織づくりとその支援体制」篠原委員、柴田委員
- ⑥土別市民生委員児童委員協議会視察研修受け入れ（令和5年11月8日(水)開催）
 - ・講義「民生委員児童委員と社会福祉協議会の関わりについて」篠原委員
- ⑦民生委員児童委員初任者研修（道内9か所にて実施）
 - ・ワークショップ「こころ耕し こころ紡ぐ〈わたし〉になる～民生委員児童委員の方々に贈る詩～」鳥居委員長
- ⑧テーマ特化型指定民児協現地指導
 - ・旭川市忠和地区民児協 篠原委員5回
- ⑨市町村民児協活性化事業モデル指定民児協フォローアップ研修
 - ・旭川市末広東地区民児協 篠原委員1回
- ⑩市町村民生委員児童委員協議会等基本調査 篠原委員
- ⑪旭川市末広東地区民児協防災訓練動画作成 篠原委員

他 1 民生委員児童委員の互助共済及び福利厚生等事業

ア 互助共済・連絡事業

民生委員児童委員互助共済事業では、活動中の事故、疾病や災害等に対する見舞金、死亡弔慰金の給付を行った。また、会員の死亡に際し本連盟会長の弔辞を代読いただくとともに、在任3年以上で退任された民生委員児童委員に対し、全社協退任慰労金の給付を行い委員の福利面の充実を図った。

(ア) 民生委員児童委員互助共済事業の運営

(1) 互助共済事業運営委員会

- ・第1回運営委員会 令和5年5月10日(水) ホテルポールスター札幌

(2) 互助共済事業給付決定額

区 分	北海道分		全国分		合 計	
	件数	金 額 (円)	件数	金 額 (円)	件数	金 額 (円)
死亡弔慰金	80	1,490,000	80	1,490,000	160	2,980,000
公務死亡	0	0	0	0	0	0
一般死亡	34	1,020,000	34	1,020,000	68	2,040,000
配偶者死亡	46	470,000	46	470,000	92	940,000
傷病見舞金	253	2,718,000	253	2,718,000	506	5,436,000
公務疾病	2	60,000	2	60,000	4	120,000
公務傷害	9	290,000	9	290,000	18	580,000
一般傷病	242	2,368,000	242	2,368,000	484	4,736,000
災害見舞金	0	0	0	0	0	0
退任慰労金			136	610,000	136	610,000
合 計	333	4,208,000	469	4,818,000	802	9,026,000

(イ) 民生委員児童委員システムの利用

- ・道内全民生委員児童委員データ管理（会員データ修正、登録等）

(ウ) 民生委員・児童委員活動保険取扱事務

- ・委員交代、新規委嘱に係る手続き取扱い
- ・事務の手引き、パンフレット、加入証の配付

イ 広報紙発行事業

広報紙を通して、変化する福祉制度や行政施策、本連盟が進める各種事業、道内委員の活動状況などの情報を提供することを目的に広報紙の作成配布を行った。

(ア) 広報紙「アンテナ道民児連」の発行

発行回数 年3回発行

発行規格 A4版、表紙カラー印刷

発行部数 1回10,800部（全会員に配布）

掲載内容

(1)アンテナ道民児連 218 号

- ・特 集 おもいをカタチにデザインする～道民児連民児協のあり方検討委員会が発足～
- ・インフォメーション 令和 4 年度事業報告・収支決算
令和 4 年度春の褒章・叙勲
- ・ブックレビュー 「雑談力」五百田 達成 著
- ・エッセイ ⑩いつかの日まで

(2)アンテナ道民児連 219 号

- ・特 集 個人情報管理と民生委員児童委員活動
- ・インフォメーション 令和 4 年度秋の褒章・叙勲、アンテナ道民児連掲載写真募集
- ・この人 藤井 幹子 委員（鷹栖町民生委員児童委員協議会）
- ・エッセイ ⑪民生委員になっちゃった

(3)アンテナ道民児連 220 号

- ・特 集 災害に備えるために
- ・訂正記事 個人情報保護法令和 3 年改正法による変更
- ・インフォメーション 児童扶養手当等の受給資格確認に係る証明事務について
令和 6 年度事業計画・事業日程表
令和 6 年度収支予算
- ・エッセイ ⑫必要なら…

ウ 全道物故民生委員児童委員慰霊祭事業

在任中に亡くなられた委員、または 1 期以上務められ退任後亡くなられた方を対象とした慰霊祭を執り行った。

(ア) 慰霊祭の執行

- (1)日 時 令和 5 年 6 月 12 日(月)
- (2)会 場 札幌市 円山公園北海道方面委員慰霊碑前
- (3)祭 司 札幌市民生委員児童委員協議会
- (4)本年度合祀数 166 柱
- (5)累計合祀数 10,590 柱

エ 退任委員感謝状贈呈事業

在職 3 年以上の退任者に対し本連盟会長より感謝状を贈呈し、在任中の労苦に対し感謝の意を表すため実施した。

- ・感謝状贈呈者 136 名

【参考】令和 5 年度中途退任者 173 名（3 年未満中途退任者等含む）

オ FAX 情報・道民児連事務通信事業

FAX を活用し、FAX 情報及び事務通信を発行送信し迅速な情報提供を図った。

(ア) FAX 情報

- 送 信 先 市町村民児協会長、地区・市支部、町村民児協事務局
- 送信回数 0 回

(イ) 道民児連事務通信

送信先 地区・市支部、町村民児協事務局

送信回数 6回

送信内容 ①「新北海道スタイル」終了にともなう本連盟作成啓発資料の取り扱い等について
②「市区町村民生委員児童委員協議会活動実態調査（2022・2023）」の協力依頼について（再通知）
③令和5年度民生委員・児童委員リーダー研修会の開催について
④令和5年度全国児童委員・主任児童委員活動研修会の開催について
⑤令和6年度政府予算における民生委員の担い手確保対策予算の新設について
⑥令和6年能登半島地震による被害と対応状況等について（情報提供）

カ 支部長セミナー、地区(振興局)・市支部長、町村民児協会長、事務局会議開催事業

(ア) 支部長セミナー開催事業

(1)期 日 令和5年4月11日(火)～12日(水) 札幌市・ホテルポールスター札幌

(2)参 加 48支部 48名出席（対面40名、オンライン8名）

(3)概 要 基調説明「令和4年一斉改選の結果と今後の道民児連事業」
協 議 ※所属民児協の規模に応じて3分散会を設け実施
全体会

(4)配付資料等

- ・令和5年度道民児連地区・市支部長セミナーノート
- ・事前提出資料集

(イ) 地区・市支部長、町村民児協会長、事務局会議開催事業

(1)期 日 令和5年11月6日(月) 札幌市・ホテルポールスター札幌

(2)出 席 46支部100町村 262名出席（対面141名、オンライン121名）

(3)概 要 報 告「令和7年度第94回全国民生委員児童委員大会の北海道開催について」
報 告「道民児連関連事業の取扱い実態および意向に関するアンケート調査結果に
ついて」

協 議「令和6年度事業について」

説 明「新北海道民生委員児童委員活動スタイル【第2版】について」

説 明「災害に備える民生委員児童委員ハンドブック【令和4年度版】について」

説 明「令和5年度民生委員児童委員初任者研修の概要について」

(4)作成・配付資料等

- ・令和5年度道民児連地区・市支部長、町村民児協会長、事務局会議ノート
- ・令和6年度道民児連事業概要

(ウ) 民児協事務局職員研修会開催事業

(1)期 日 令和5年4月12日(水)～12日(木) 札幌市・ホテルポールスター札幌

(2)参 加 93名（対面39名、オンライン54名）

(3)内 容 ・基調説明「令和4年一斉改選の結果と今後の道民児連事業」
説明 長谷川 稔（道民児連事務局長）

- ・分科会
 - 第1分科会「民児協事務局業務に必要な事項を学ぶ」
説明 馬川 友和（道民児連事務局次長）
 - 第2分科会「民生委員児童委員を支える民児協事務局とは」
講師 篠原 辰二 氏（(一社)ウェルビーデザイン理事長）
- ・説明「第3次北海道民生委員児童委員活動指針について」
説明 馬川 友和（道民児連事務局次長）
- ・協議「民児協が抱える諸課題を検討する」
ファシリテーター 篠原 辰二 氏（(一社)ウェルビーデザイン理事長）

(4)配付資料等

- ・令和5年度民児協事務局職員研修会ノート
- ・令和4年一斉改選の結果と今後の道民児連事業
- ・第1分科会「民児協事務局業務に必要な事項を学ぶ」
- ・第2分科会「民生委員児童委員を支える民児協事務局とは～基本調査から見えた実態～」
- ・第3次北海道民生委員児童委員活動指針について
- ・参加者名簿

法人運営管理事業

ア 本連盟組織・事業等の運営推進

正副会長会議、理事会、評議員会、監事監査、支部長会議を開催し、本連盟の運営ならびに強化を図った。

(ア) 正副会長会議の開催

- 第1回正副会長会議 令和5年4月21日(金) 本連盟役員室
- 第2回正副会長会議 令和5年8月23日(水) 札幌パークホテル
- 臨時正副会長会議 令和5年7月26日(水)発出 7月29日(土)承認(書面審議)
- 第3回正副会長会議 令和5年9月27日(水) 本連盟役員室
- 第4回正副会長会議 令和6年1月19日(金) ホテルポールスター札幌
- 第5回正副会長会議 令和6年3月12日(火) ホテルポールスター札幌

(イ) 理事会の開催

- 第1回理事会 令和5年5月10日(水) ホテルポールスター札幌
- 第2回理事会 令和5年5月30日(火)発出 6月12日(月)決議(書面決議)
- 第3回理事会 令和5年8月1日(火)発出 8月14日(月)決議(書面決議)
- 第4回理事会 令和5年10月12日(木) ホテルポールスター札幌
- 第5回理事会 令和6年2月20日(火) ホテルポールスター札幌

(ウ) 評議員会の開催

- 第1回評議員会 令和5年5月29日(月) ホテルポールスター札幌
- 第2回評議員会 令和6年3月12日(火) ホテルポールスター札幌

(エ) 支部長会議の開催

- 第1回地区・市支部長会議 令和5年4月11日(火) ホテルポールスター札幌

(オ) 監事監査の実施

- 令和4年度事業・財務監査 令和5年4月21日(金) 本連盟役員室

(カ) 理事、評議員の異動

(1)任期満了にともなう理事の選任(令和5年5月29日付)

- ・再任理事 佐川 徹、梅田 絹子、船橋 優子、関原 久、岸田 勤、馬淵 一、樋口 正寛、松村 順子、植面 信雄、佐々木 正美、松田 尚美、田中 幸憲

(2)任期満了にともなう常務理事候補の理事の選任(令和5年5月29日付)

- ・選任理事 長谷川 稔

(3)任期満了にともなう会長理事、副会長理事の選任(令和5年6月12日付)

- ・会長理事 佐川 徹
- ・副会長理事 梅田 絹子、船橋 優子、関原 久

(4)任期満了にともなう常務理事の選任(令和5年6月12日付)

- ・常務理事 長谷川 稔

(キ) 北海道業務完了検査(補助事業、委託事業)

- 令和5年4月18日(火) 本連盟役員室

(ク) 表彰、褒章、叙勲

(1) 各種表彰

- ・厚生労働大臣表彰（6名）
- ・全国社会福祉協議会長表彰（17名）
- ・北海道関係表彰
 - 北海道社会貢献賞（200名）
 - 北海道社会福祉協議会会長表彰（206名）
- ・全国民生委員児童委員連合会長表彰
 - 優良民生委員児童委員協議会表彰（3地区）
 - 永年勤続単位民生委員児童委員協議会会長表彰（2名）
 - 永年勤続単位民生委員児童委員協議会役員表彰（2名）
 - 民生委員・児童委員功労者表彰（23名）
 - 永年勤続民生委員・児童委員表彰（71名）
 - 永年勤続退任民生委員・児童委員表彰（33名）

(2) 褒章・叙勲

- ① 春秋褒章（6名）
 - ・藍綬褒章6名（現任委員5名、退任委員1名）
- ② 春秋叙勲（27名）
 - ・瑞宝小綬章2名（現任委員1名、退任委員1名）
 - ・瑞宝双光章12名（現任委員3名、退任委員9名）
 - ・瑞宝单光章13名（現任委員6名、退任委員7名）
- ③ 危険業務従事者叙勲（8名）
 - ・瑞宝双光章3名（現任委員3名）
 - ・瑞宝单光章5名（現任委員3名、退任委員2名）

(ケ) 弔慰

- ・弔慰規程による弔慰金贈呈 なし

(コ) 月例職員会議の実施

- ・毎月1回実施 全職員出席

(サ) 事務局職員の研修参加

- ・災害ボランティアコーディネーター養成・資質向上研修会 令和5年6月9日(金) 田中主査
- ・令和5年度生活福祉資金民生委員研修会 令和5年9月11日(月) 田中主査
- ・日本福祉教育・ボランティア学習学会第29回新潟大会 新潟県新潟市
令和5年11月4日(土)～5日(日) 馬川次長
- ・令和5年度岩見沢市民生委員児童委員協議会講演会 令和5年1月15日(月) 田中主査
- ・被災者支援のための多様な視点を学ぶきたサポ研修会 令和6年3月14日(木) 田中主査

イ 予算対策運動等の推進

民生委員児童委員活動に関する道に対する予算対策運動等に取り組んだ。

ウ 公益法人制度として求められる適正な法人運営

公益財団法人として求められる事業・財務報告書類等適正な運営を行った。

(ア) 定期提出書類

- ・令和4年度事業報告、収支決算定時提出（北海道庁へ電子申請）
- ・令和6年度事業計画、収支予算定時提出（北海道庁へ電子申請）

(イ) 変更届出書類

- ・なし

令和5年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

公益財団法人 北海道民生委員児童委員連盟

